



## ひがしね保育園 運営等の検討経過と 保育サービス拡充について

平成30年4月から民設民営

ひがしね保育園の今後の運営等について、昨年度公立保育所運営検討委員会からの検討報告（平成28年3月）では、「公立と民営化の両論併記となり、保護者の意見を尊重してほしい」となりました。その後、保護者や東根地域の皆様と話し合いを重ね検討した結果、平成30年4月から民設民営により運営していくこととなりました。

**受託団体は社会福祉法人白鷹町社会福祉協議会**

設置運営を行う法人の選定について検討した結果、こぐわ保育園とあゆかい保育園を引き継いでさくらの保育園を設置運営している実績などから、社会福祉法人白鷹町社会福祉協議会に担っていただくことに決定しました。

これまでのひがしね保育園の運営等を引継ぐため、平成29年4月から1年間同協議会職員と町職員による保育を実施します。

町としては、ひがしね保育

園の特長を引き継ぎながら、子どもたちの健やかな成長を目指して保育サービスの充実に取り組んでまいります。

平成29年4月から

**2歳児保育と保育時間延長**

平成29年4月からの主な保育サービスの変更は次のとおりです。

① 保育年齢は2歳児保育を実施します。

② 保育時間は午前7時から午後7時とします。（ただし、障がい児保育の時間は午前8時30分～午後4時30分です。）

**2歳児保育実施に伴う  
変更申込手続き**

すでに平成29年度入所申込は締め切りでしたが、2歳児保育を実施することとなったことから、申し込みの変更を受け付けます。

▼ 申込方法 電話または直接お申し込みください。

▼ 申込締切 1月31日（火）

【変更申込先・問い合わせ】

健康福祉課子育て支援係

☎ 86-02212

## 荒砥高校で始めませんか？ あなたらしい充実したスクールライフを！

中学校3年生の皆さんはいよいよ進路決定の時期になりました。町では、荒砥高校のさらなる発展を願い、荒砥高校でがんばる皆さんを応援しています。



介護職員初任者研修の様子

●サポートその1 荒砥高校新入生応援プロジェクト

→荒砥高校新入生の皆さんに制服・教科書・通学定期券等の購入に使用できる応援券7万円分を贈呈します。

●サポートその2 介護職員初任者研修資格取得支援

→介護の仕事の入門とされる介護職員初任者研修を荒砥高校の生徒が受講する場合、受講料を町が支援します。（テキスト代は受講者負担）

●サポートその3 海外短期留学派遣

→平成27年度、平成28年度はオーストラリアへ5日間の短期留学を実施。現地の学生との交流やホームステイを通して、異文化や多様な価値観に触れることができます。

【問い合わせ】荒砥高校をサポートする会（事務局／企画政策課企画調整係）☎ 85-6123